

# 香川県では、家族で読書に親しむ 『23が60読書運動』を推進しています。

読書は、子どもが言葉を学び、知性や感性を磨き、人生をより豊かに生きる力を身に付けていく上で欠かせないものです。社会全体で子どもが楽しんで本を読む環境を作りましょう。



香川県出身の童画家、池原昭治氏  
作のイメージイラスト

## 『23が60読書運動』は、

4月23日の「子ども読書の日」にちなんで、

①毎月23日を含む1週間に

⇒日曜日から土曜日まで

②合計60分以上を目標に

⇒いっしょに読書をした時間帯の合計

③各家庭の生活スタイルに合わせて

④家族みんなで

読書活動に取り組む運動です。

①毎月23日を含む1週間とは、

23日を含む日曜日から土曜日までの1週間です。

令和7年度の「23が60家庭読書週間」は次のようになります。

4月	5月	6月
20日(日)～26日(土)	18日(日)～24日(土)	22日(日)～28日(土)
7月	8月	9月
20日(日)～26日(土)	17日(日)～23日(土)	21日(日)～27日(土)
10月	11月	12月
19日(日)～25日(土)	23日(日)～29日(土)	21日(日)～27日(土)
1月	2月	3月
18日(日)～24日(土)	22日(日)～28日(土)	22日(日)～28日(土)

②合計60分以上とは、

家族でいっしょに読書をした時間帯の合計ということです。

時間設定等は各家庭の生活スタイルに合わせて無理のないよう工夫してください。

【例】 ◆毎日、就寝前に10分間◆1日おきに、夕食後15分間

◆月曜日と金曜日の午後8時から30分間◆日曜日の午前中にまとめて60分間

読もう！

100冊

12月のテーマ「大人と子どもをつなぐ本」 100冊リストはこちら→



「香川の子どもたちに贈る100冊」からおすすめの本を紹介します！（義務教育課）

〔低〕木と少年の心温まる物語『おおきな木：シェル・シルヴァスタイン作 村上春樹訳（あすなろ書房）』

〔低〕一度は手に取ってみたい名作『クリスティーナと大きなはこ：パトリシア・リー・ゴーチ作 おびかゆうこ訳（偕成社）』

〔中〕文字が絵に？絵が文字に？宮沢賢治の言葉をビジュアル化！『文字の絵本 風の又三郎：原作・宮沢賢治（偕成社）』

〔高〕5分で読める物語が19編。ちょっとした空き時間にいかがですか。『ねらわれた星：星新一（理論社）』

〔中学〕なぜ時代を超えて読み継がれるのか。その答えがここに。『高瀬舟・最後の一匁ほか：森鷗外（ちくま文庫）』